

# チューター通信

2009年度

第1号（通巻42号）

2009/07/10

## 67組が活動中！

今年度も5月の連休明けから、チューター活動が始まりましたが、7月10日の時点で67組が活動しています。これは昨年同時点とまったく同じ数です。今年度は新たに実用日本語コースが開設、STEPコースが編入されたことにより、昼休みの活動が増え、また、午後5時半からも3組が活動していることが、これまでと大きく変化した点です。

## チューターズカフェ

6月25日、26日、29日、30日、7月1日の5日間、午後4時半から1時間、チューターズカフェを開催し、計16名の参加がありました。チューターズカフェはチューター同士の親睦を深め、活動に関する相談や、今後の活動の展望について話し合うために、1年に2回行っているものです。今回はホームビジット等の校外プログラムの可能性について、いろいろな意見をいただきました。夏休み明けの9月に何らかの形で実現できたらと考えています。

## 七夕！

今年も1階ロビーに笹を置き、みんなに願いごとを書いてもらいました。やはり「能力試験・大学合格」「お金・恋人がほしい」「家族の健康」といったものが多い中、けがをしたチューターさんの回復を願うものがあり、少しうれしくなりました。この活動が単なる



おしゃべりの場でなく、お互いを思いやる心の交流の場となっていることが実感できました。また、ちょっと変わったところでは「思い通りに暮らしたい」「スペインに行きたい」「星を見つけない」といったものもありました。確かに、試験や大学に合格することも大事ですが、それだけが日本語学習の目的では、少し寂しい気がします。学習を通して、さまざまな人と関わりを持ち、視野を広げ、何か自分にとっての「星を見つけ」てもらえればと切に願います。

7月から実用、STEPコースに新入生が加わりました。彼らにとっても、チューター活動が、新たな出会いの場となってほしいです。

大阪YMCA学院（上町校）日本語学科 担当 惟任将彦